

甲府商科専門学校だより十一月号

金木犀の香

10月上旬、正門横の金木犀が秋の訪れを告げる香を漂わせていました。駐車場沿いの桜は咲き誇る花が目を楽しませてくれますが、金木犀はその甘い香が気持ちを和らげてくれます。金木犀が咲いているのは一週間程度なのに、街のあちこちでその時期一斉に香ること、自然の摂理と季節の情趣を感じます。英語で季節を表す「シーズン」という言葉には「何かをするのに最も適した時期」の意味があります。学生の皆さんにとって今は何をするのに最適な時期なのでしょう？咲き方や咲く時はそれぞれでも、今の生活が将来の皆さんを支える季節となることを願っています。(耕)

企業ガイダンス等情報

- 一年次対象
- YBS主催「ジョブリサーチ・インターンシップフェア」
 - ・十一月二十二日(土)
 - 一部：十時～、二部：十三時～、三部：十六時～
 - ・アピオ甲府
- マイナビ主催「インターンシップ&キャリア発見フェア」
 - ・十一月十四日(日)
 - 十三時～十七時
 - ・アイメッセ山梨
- 【川口知男先生より】

「たかがボールのために・・・」「たかが高校野球で・・・」毎日「たかが・・・」で高校時代を過ごしていました。高校時代に野球部に属

し、毎日糸が切れた硬式ボールを5個縫い、間に合わないときは授業中に縫っていたこともありまし。当時はボール1個がとても貴重な時代でした。遊ぶ時間もなく、野球部を辞める選択もあったのですが、なぜか最後まで続けてしま。月日が流れ、当時「たかが・・・」と経歴したこと。その後、その後の人生に、なぜか「されど・・・」という言葉で貴重な経験として生かされていたように思。え。ます。学生の皆さんも、日頃、学校生活のなかで授業の取り組みや教科書等の活用、友人との人間関係などで、もし、「たかが・・・」と思っているようなことがあれば、「されど・・・」という気持ちで見方を変え、見つめ直してみたらどう

でしょうか。将来、価値や意味のある貴重な「もの」「こと」「ひと」としてあなた自身に戻ってくるかもしれない。未来の自分を作るのはあなた自身だと思えます。「たかが授業、されど授業!」「たかが学校、されど学校!」「たかが人生、されど人生!」

【学校行事・連絡等】

◎11月・12月の学校行事

- 11月
 - 8日(土) G検定
 - 9日(日) サービス接遇検定
 - 14・15日(金・土) 山梨ICメッセ
 - 15日(土) 秘書検定
 - 16日(日) 日商簿記検定
 - 17日(月) 体育大会
 - 20日(木) 県民の日
 - 25日(火) 推薦入試
 - 29日(土) A+検定・文書検定
 - 30日(日) 全経簿記検定
- 12月
 - 10日(水) 西下条地区GG交流会(予定)
 - 13日(土) Python3級・コンピュータ会計
 - 14日(日) 基本情報科目A免除試験
 - 17日(水) 教養講座(予定)
 - 21日(日) AI検定
 - 25日(木) 全校集会
 - 26日(金) 冬季休業開始

【学生部】

◎第二回避難訓練実施

9月19日(金)の放課後に第二回避難訓練を実施しました。火災を想定してグラウンドに避難した後、甲府南消防署の署員のご指導のもと、起震車による震度7の疑似体験と、水消火器を使った初期消火訓練を行いました。

◎甲府市市民憲章を学生が唱和
10月17日(金)に甲府市施行136周年記念式典があり、甲府市市民憲章を本校情報処理科二年生の深澤美羽さん(甲府商業高校出身)が先導しました。深澤さんの凛とした立ち振る舞いと美声は目を見張るものがありました。深澤さん、大役お疲れ様でした!



◎充実した校外研修

十月二十四日(金)に校外研修を実施しました。今年は、「県内の企業を見学し、仕事理解を深める」という目的で、韮崎市にある日邦プレシジョン株式会社様、昭和産業株式会社様を訪問しました。また、昼食場所として県立フーラーセンターハイジの村でバイキングを楽しみました。終了後、アンケートでは、「実際に企業に訪問して見て、どんな様子なのかを自分の目と耳で感じることで



のアンケートでは、「実際に企業に訪問して見て、どんな様子なのかを自分の目と耳で感じることで

きた」などの感想があり、有意義に終わった校外研修となりました。

【三年次】

◎学び多き研修旅行

10月23日から1泊2日の日程で、2年生が東京方面への研修旅行に行ってきた。最先端の情報技術体験、東京証券取引所では貴重な上場式の見学も行っている。学んでいる内容と社会とのつながりを実感することができました。さらに、友人や教員との交流を通じて親睦を深めることができました。この2日間で得た学びや経験を、今後の学校生活にしっかりと活かしていきたいと思います。



【保健室】

後期が始まり一か月半程が経ちました。学校生活のリズムに慣れたでしょうか。校外研修・研修旅行も終わり、17日は皆さんが楽しみにしている体育大会も行われました。最近寒さが、増してきたためか、遅刻する生徒が目立ってきました。まず、毎日の起床時刻の設定から生活リズムの立て直しを始めてみましょう。生活習慣を整えることは、心身の健康の第一

歩です。

今年はずでインフルエンザが流行し始めています。またこの季節になると、コロナウイルスだけでなく、ウィルスの胃腸炎や風邪が心配される季節になります。うがい・手洗いの習慣化、食事や睡眠のリズムをくずさないようにする、衣服の調節や暖房の使い方など工夫など自己管理をしっかりとしましょう。また定期的に換気を行いましょう。なお、インフルエンザやコロナウイルスは、出席停止となる学校感染症です。感染した場合は感染症による欠席届を提出してください。

【進路部】

◎「二年生へ」十月二日（木）に、今年度からの新規事業として「社会人スタートアッププログラムセミナー」を行い、その後、学生毎にキャリアコンサルティングを実施しました。終了後に記入されたワークシートには「自分の思っていることに不安があったから、相談できて自信ができました」「普段は、あまり話すことの無い価値観や、自分の軸について深く話すことができて良かったです。」などの感想が寄せられました。

今回のプログラムを通して、これから社会に出ていく自分の姿を見つめ直す機会となったのではないのでしょうか。十二月三日（水）には、総まとめの講話を校長先生にしていただきます。学生生活も残りわずか、社会人として良いスタートが切れるよう、備えましょう。

◎「一年生へ」十月二十三日（木）に就活強化プログラムで、「質問力

アップ講座」を通じ、企業へ「良い質問」をするために必要なことについて、グループワークを通じて考えました。また、その後の「卒業生の体験談」では、四名の卒業生にご協力をいただき、在学中の様子や、就活、そして現在の業務についてリアルな体験談をお話ししていただきました。体験談の後には、様々な質問に答えていただき、非常に有益な機会となりました。

十一月と十二月にかけて、インターンシップ・業界研究イベントが控えています。これらのイベントで、今まで培った「質問力」を駆使し、年内に企業理解を深め、自身の就活の方向性を固めておきましょう。

【学科主任より】

（会計情報科）

◎いよいよ日商簿記検定が2週間後に迫ってきました。1年生も2年生も、毎日遅くまで熱心に勉強していますね。最近では、学年を越えて一緒に学習する姿や、互いに声を掛け合う様子も見られ、とても嬉しく思っています。これからも、学年の垣根を越えて士気を高め合いながら、学習に励んでいてほしいです。

人が後悔するときは、多くの場合「やっておけばよかった」と、やらなかったことに対して感じるものです。残り2週間、自分ですることをすべてやり切り、万全の態勢で検定当日を迎えましょう。皆さんの日々の努力が、必ず実を結ぶことを願っています。

（情報処理科）

◎今年も、11月14日、15日の2日間、アイメッセ山梨で開催される「山梨テクノICTメッセ」に情報処理科の2年生が出席します。県内の企業も多く出展していますので、ぜひ興味を持って会場を訪れてみましょう。

◎日々の積み重ねが実を結び、その喜びと大切さを実感できることは、貴重な経験です。検定合格を目指し、仲間と励まし合いながら挑む皆さんの挑戦が、未来への確かな一歩となることを願っています！

【検定合格者】

◎第77回ビジネス文書検定合格者

（令和7年7月6日実施）

〈会計情報科2年〉

花岡 朱音

〈情報処理科2年〉

松原 真依

中川 聡美

◎日商簿記検定

（令和7年8月30日実施）

3級合格者

〈会計情報科1年〉

後藤 音羽

（令和7年9月28日実施）

2級合格者

〈会計情報科1年〉

保坂 未来

◎情報処理技術者能力検定試験

（令和7年10月11日実施）

2級1部合格者

〈情報処理科1年〉

伊藤 輝良

橘田 逞

竹嶋 成星

土橋 優汰

井上 翔太

佐野 史

高遠 里桜